＊4．その他の一般管理費のうち主要な費目および金額

保守費	985,648,020円
修繕改修費	812,931,401円
ソフトウェア費	386,217,314円

Ⅳ．キャッシュ・フロー計算書

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	28,042,895,680円
定期預金	△2,000,000,000円
資金期末残高	26,042,895,680円

2．重要な非資金取引

無償譲渡による資産の取得	2,883,572,419円
	2,883,572,419円

Ⅴ．金融商品の時価等

1．金融商品の状況に関する事項

資金については、預金保険制度により全額保護の対象となる決済用普通預金において管理しております。

未収債権等に係る顧客の信用リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。

2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
⑴　現金及び預金	28,043	28,043	—
⑵　研究業務未収金	4,515		
貸倒引当金	△ 6		
小計	4,509	4,509	—
⑶　研究業務未払金	(7,757)	(7,757)	—
⑷　未払金	(3,840)	(3,840)	—

㈱　負債に計上されているものは、(　) で示しております。

（注１）　金融商品の時価の算定

⑴　現金及び預金、⑵　研究業務未収金、⑶　研究業務未払金、⑷　未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

Ⅵ．賃貸等不動産の時価等

賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

Ⅶ．減損損失関係

当事業年度において減損を認識した固定資産は以下のとおりです。

【中部センター瀬戸サイト】

①減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用途：瀬戸サイト建物等

種類：建物及び構築物等

場所：愛知県瀬戸市西茨町110

用途	減損前帳簿価額	減損価額	減損後帳簿価額
建物	130,024,105円	108,024,133円	21,999,972円
構築物	18,474,089円	18,474,065円	24円
機械及び装置	9,891,830円	9,891,826円	4円

②減損の認識に至った経緯

中部センター瀬戸サイトは、陶磁器材質の物性及び試験法、原料及び製造技術並びに意匠に関する試験研究及び試作業務を実施するなど、我が国の陶磁器産業の振興に寄与した。産業構造の変化等により、固定資産について現在期待される使用の程度が固定資産の取得時に想定された使用の程度に著しく満たなくなったため、平成23年度末に廃止し、中部センター本所へ集約することを決定いたしました。

③減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産の内訳

用途	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
建物	794,616円	107,229,517円
構築物	0円	18,474,065円
機械及び装置	0円	9,891,826円

④回収可能サービス価額

建物の評価額については正味売却価額により測定しており、当該正味売却価額は不動産鑑定評価額を用いております。その他当該サイトに付帯する設備については、個々に売却することが不可能で、個別評価額を算定することができないため、使用価値相当額により測定しております。使用価値相当額は、使用しないという決定を行っているため、備忘価額としております。

【北海道センター低温装置燃焼実験室他】

①減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用途	種類	場所	減損前帳簿価額	減損価額	減損後帳簿価額
北海道センター低温装置燃焼実験室及び附属設備		北海道札幌市豊平区月寒東２条17－２－１	1,042,804円	1,042,801円	3円
北海道センター第１特別研究工場及び附属設備		〃	16,849,535円	16,849,533円	2円
つくばセンター第５事業所第11Ａ棟及び附属設備		茨城県つくば市東１－１－１中央第５	22,702,955円	22,702,954円	1円
つくばセンター第５事業所第11Ｂ棟及び附属設備		〃	20,027,346円	20,027,345円	1円